

i SHARE

2025

Jan.

謹賀新年

Management Information

- ・インフィニティ DNA BOOKを作成しました♪

Special Feature

- ・AI副操縦士！Copilot for Microsoft 365で仕事を飛躍させよう

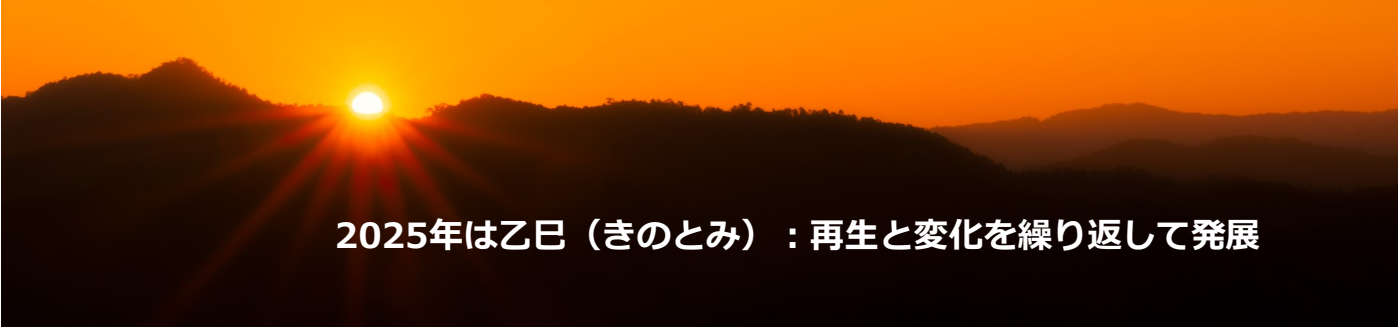
About INFINITY / improve

【INFINITY】新しいスタッフが増えました！

【improve】新サービス：会社まるごとDX のご紹介

Technical Information

- ・動画編集ソフト：Clipchampなら動画編集が超カンタン！AIで誰でもプロ級に
- ・ルーター入れ替えの検討：YAMAHAルーターを最新機種にして生産性アップ



2025年は乙巳（きのとみ）：再生と変化を繰り返して発展

皆さん、新年明けましておめでとうございます！あっという間に2025年になってしまいましたね。皆さんにとって2024年はどんな年でしたか？そして2025年はどんな年にしたいですか？

今年のインフィニティは、

- ・ロゴ/名刺のリニューアル
- ・パーパス/ミッション/ビジョン/バリューのリニューアル
- ・スタッフの入れ替わり（産休/退職/入社）
- ・採用の促進
- ・ガイドブックのリリース

など、内部における体制変更が多かった年でした。

経営者として気づいたのは、トラブルや逆境があるから企業が成長すると実感する年でした。うまくいっている時には見えない部分やないがしろにしてしまう点に向き合っていくからこそ、乗り越え発展していく。いつまでも情熱を忘れず、原点と向き合いながらビジネスに邁進していく。そんな決意を胸に2025年に挑みたいと思います。

2025年の十二支では「巳年（へびどし）」、干支では「乙巳（きのとみ）」と言うそうです。干支は「十干（じっかん）」と「十二支」の組み合わせで表現されるものらしく、「十二支」は、子（ねずみ）、丑（うし）、寅（とら）、卯（うさぎ）、辰（たつ）、巳（へび）、午（うま）、未（ひつじ）、申（さる）、酉（とり）、戌（いぬ）、亥（いのしし）と、その年を12種類の動物になぞらえたもので、年の他にも時刻や方角を表すことがあります。この十二支が「干支」の意味で用いられることがあります。干支とは本来「十干十二支（じっかんじゅうにし）」を略した呼び名で、「十干（じっかん）」と十二支を組み合わせたもの。「十干」とは、甲（きのえ）、乙（きのと）、丙（ひのえ）、丁（ひのと）、戊（つちのえ）、己（つちのと）、庚（かのえ）、辛（かのと）、壬（みずのえ）、癸（みずのと）の総称で、もとは1から10までのものを数えるための言葉です。

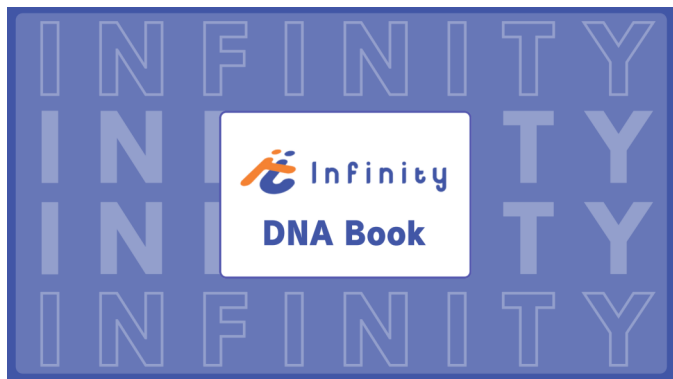
2025年は十二支でいうと「巳（へび）」年、十干では「乙（きのと）」の年となり、干支は「乙巳（きのと・み）」となるそうです。「乙」は困難があっても紆余曲折しながら進むことや、しなやかに伸びる草木を表し、「巳」は蛇のイメージから「再生と変化」を意味します。脱皮し強く成長する蛇は、その生命力から「不老長寿」を象徴する動物、または神の使いとして信仰されてきました。この2つの組み合わせである乙巳には、「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく年」といった意味を持っているそうです。

企業としても、既存のサービスを見直し発展させていく再生と、新しいことに挑戦し続ける変化を繰り返しながら、より今の時代に柔軟に合わせて発展していく。さらに、お客様と一緒に成長していく体制作りをしていきたいと思っています。一緒に2025年をより良い年にしていきましょう！

採用に力を入れていくにあたり、私達のような中小企業はどうやって応募者に会社の魅力を伝えればいいでしょうか？もちろんWEBサイトや求人サイト、求人票に記載していくことも大事です。会社のパンフレットや採用パンフレットを作成するのもいいかもしれませんが、それでも私達のような中小企業は、なかなかイメージを伝えきれないのではないのでしょうか？

そのような課題を抱えていた中、ティール組織の概念を日本に広めた、嘉村賢州（かむら けんしゅう）さんの合宿に参加する機会がありました。その合宿では、ガイドブックを作成することで社内や応募者に会社の考え方をわかりやすく伝えようというテーマで、サンプルや作成方法、効果などを知ることができました。ガイドブック作成は「仕組み経営」のメソッドの中にもあり、途中まで作成していたため、ロゴのリニューアルに合わせて考えをまとめ、インフィニティでもガイドブックを「DNA BOOK」として作成しました。「あ～、インフィニティってこんなこと考えてるんだ」ぐらいのイメージで、ご一読いただくと幸いです♪

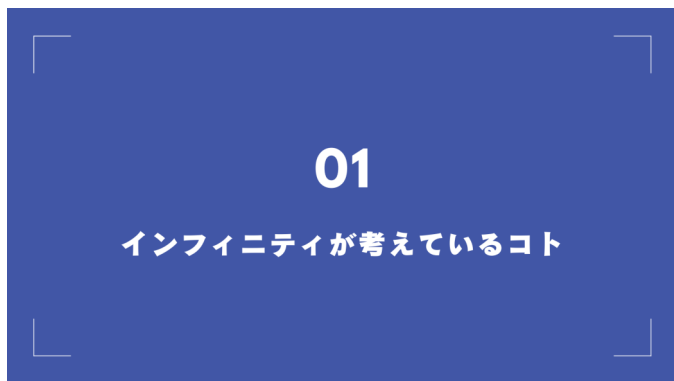
インフィニティ DNA Book



目次

- 01 考えているコト
- 02 譲れない想い
- 03 解決したい課題とサービス
- 04 仲間に見求めているコト
- 05 働くというコト
- 06 私達のストーリー

「入社前」用と「入社後」用の2種類に分けており、基本は一緒なのですが、「入社後」用にはスタッフの個別紹介や座席表などを追加しています。「入社前」用のDNA BOOKは38ページ。上記のように6つの項目で構成しています。



目指す世界：ビジョン

ITを武器にすべての人が「ビジネスの主役として輝く未来」を創造する

私たちは、ITの力を最大限に活用し、誰もが自分の可能性を發揮してビジネスの舞台で輝ける未来を目指しています。多くの中小企業がITに対する苦手意識や活用不足に悩む中、私たちはその壁を打ち破ります。文系スタッフが私ただちだからこそ、専門的な知識がなくてもITを「武器」として使いこなせることを実証しています。クライアントと共に考え、共に成長することで、すべての人が自信を持ってビジネスに挑戦できる環境を創り上げます。



代表の想い

すべての人がビジネスの主役になれるサポートがしたい



幼少期の私は、特別な才能もなく、誰とも過度に仲良くできる、いわゆる器用貧乏な子どもでした。日本大学芸術学部に進学し、舞台役者を目指すも、夢半ばで挫折し、自分の将来に迷いを感じていました。そんな時、父の会社に入れてもらう機会を得たのです。「入ってもらったからには頑張らなければいけない」1年間休むことなく技術を学び、様々な経験を積みました。ビジネスの現場で困難に直面するたびに、それを乗り越えることで自分自身が成長し、いつしか「自分も主役になれるんだ」という実感を得るようになりました。ビジネスの世界に身を置く中で、私はある理想に気づきます。ITがこれほど身近な存在であるにもかかわらず、多くの中小企業がITに対して苦手意識を持っている。「道具として使いこなせば、大企業にも負けない成果を發揮できるのに」文系出身の私だからこそ、ITの無限の可能性に触れたときの感動と、その力を引き出す難しさを痛感。だからこそ、ビジネススキルとしてITを使いこなせる人材を中小企業に増やし、一人ひとりがビジネスの主役として活躍できる社会を創りたい。私たちの会社は、その想いを実現するための場です。私達と一緒に、誰もが主役になれる舞台を創り上げていきたいと思います。

代表取締役社長 大塚祐貴（オオハタ ユウキ）

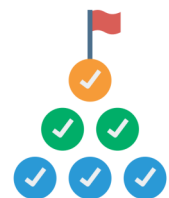
使命：ミッション

「振り回されるIT」から「武器として活用するIT」へ

私たち中小企業には、まだ見ぬ可能性と情熱が眠っています。ヒト・モノ・カネに限られていても、第四の資源「情報（IT）」を武器にすれば、その可能性は無限に広がります。

しかし現実には、多くの企業がITに振り回され、その真価を發揮できていません。それは、ITを使いこなすためのスキルやサポートが不足しているからです。

私たちは、ITを「道具」として捉えます。顧客のビジネスにおいて、ITを本当の「武器」として活用できるように、顧客と共に考え、共に学び、共に成長できるようにサポートします。ITの無限の可能性を引き出し、顧客の成長を本気でサポートすること。それが、私たちのミッションです。



未来に向けて：こんな会社にしていきたい

ビジネスを通して人生を豊かに

人生の半分以上はビジネスに関わることになります。ビジネスが楽しくなければ人生が面白くなってしまいます。だからワクワク楽しくビジネスに関わって欲しい。ビジネスはツライことや悩むこと、苦手な人や、難しいコトに直面するタイミングが多くあります。

でも、それを乗り越えるから成長できる。成長できるから人生を豊かにする糧になります。1人では乗り越えられないことも、チームの仲間とならば、会社の仲間とならば乗り越えられる。そんな、ビジネスを通して人生を豊かにすることができる会社を目指しています。



- ・代表の想い（パーパス）
- ・目指す世界：ビジョン
- ・使命：ミッション
- ・未来に向けて：こんな会社にしていきたいの4つの内容を記載しています。

2つ目のセクションは「譲れない想い」として、価値観（バリュー）を記載しています。5つのバリューの頭文字をとって「HEART（ハート）」となり、いつも考え方の中心に来るようにとの想いを込めています。（それぞれの説明は割愛）

02

インフィニティが譲れない想い

譲れない価値観

Enjoy
楽しむ

Action
行動する

Humble
謙虚である

Realize
実現する

Thanks
感謝する

私たちが大切にしている価値観（バリュー）。HEART（ハート）の頭文字をとって5つの価値観を基準にしています。

3つ目のセクションは「解決したい課題とサービス」として、行っている事業の説明です。こちらは結構簡潔にまとめ、概要だけが伝わるようにしています。

03

インフィニティが解決したい課題とサービス

90%以上の中小企業がDXに取り組めていない

その理由は「DX/ITに関わる人材がない」こと

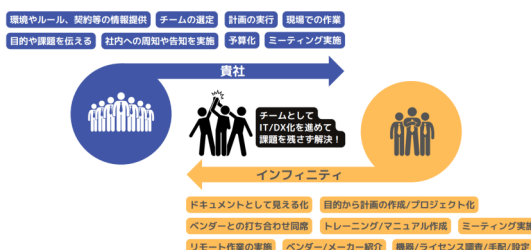
DXの取り組み状況

課題	割合
DX/ITに関わる人材がない	56.0%
効果や成果が見えない	24.1%
予算の確保が難しい	22.9%
経営者の意識・理解が足りない	19.0%
DXに取り組む企業文化・風土がない	18.8%
何から始めていいかわからない	17.1%
ビジョンや経営戦略がない	12.6%
情報セキュリティの確保が難しい	7.5%
システムがブラックボックス化している	5.2%
その他	2.6%

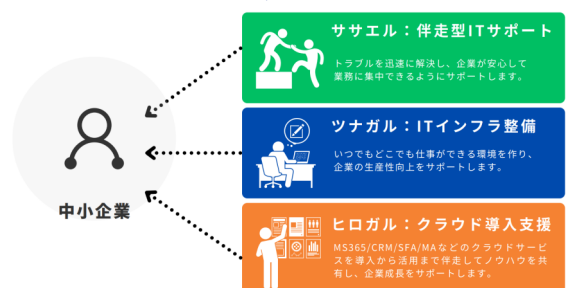
DXに取り組む上での課題

解決方法はパートナーと一緒に解決に取り組むこと

「チームとして顧客と一緒に課題解決に取り組む」



3つのサービスで顧客を支援



4つ目のセクションは「仲間に求めているコト」。元々採用の資料として作り始めたからでもありませんが、既に働いているスタッフが、改めてこのような人財を目指していく必要があると振り返る効果もあります。

04

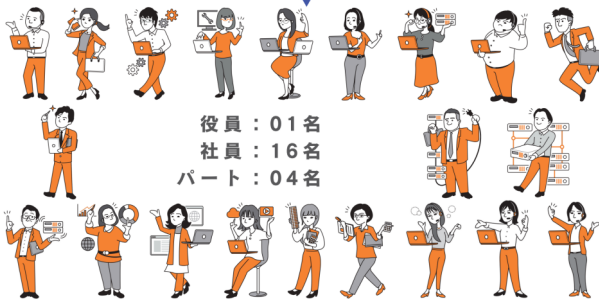
インフィニティが仲間に求めているコト

こんな人財を求めています

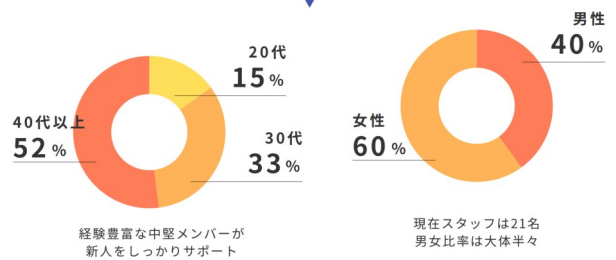
「自分の強み」を活かして「仲間の弱み」をカバーし、
仲間と一緒に課題解決に本気でチャレンジできる人



人数構成



年齢 & 男女別



(2024年7月時点)

5つ目のセクションは「働くというコト」。インフィニティで働くイメージやメリット、福利厚生やスキルアップの機会などを紹介しています。

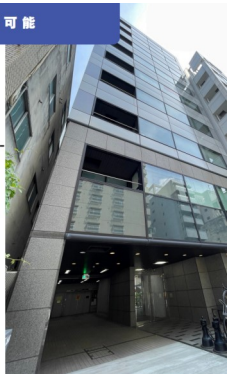
05

インフィニティで働くというコト

基本はオフィス & テレワークも可能

基本オフィス出社しているのは
コミュニケーションがとりやすいから
状況がわかる & 気遣える & 雑談できる
チームワークを重視しているからこそ

名古屋
オフィス



もちろん状況に応じてテレワークも可能
・しっかり仕事を覚えてから
・ノートパソコン & スマホ (iPhone) 支給
・状況や体調に応じてテレワークも可
・MS365 & Zoho を使いコミュニケーション

勉強会



ITに関するスキルアップも、もちろんですが、
ビジネススキルやコミュニケーションスキル、
様々な勉強会を定期的 to 実施しています。



人生を豊かに生きるために、
どのように財務計画を練っていくのかを
一緒に勉強会を通して学んでいます。

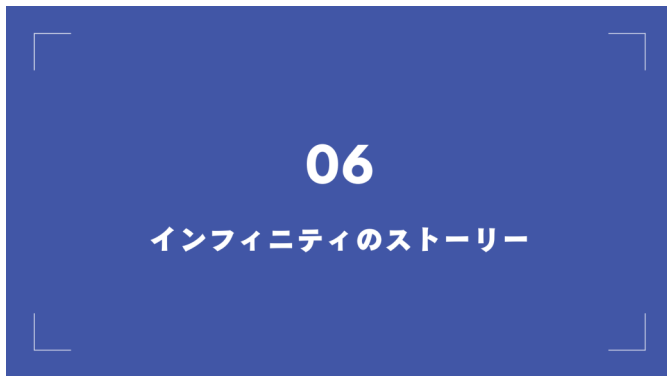
困ったときには

困ったときには社長に直接相談できる

- ・「業務の困った」は仲間や直属のリーダーに相談
- ・「会社の困った」は直属または他チームのリーダーに相談
- ・「人生の困った」は社長に相談
- ・「報告 (過去のこと)」はチャットで関連チームへ
- ・「連絡 (現在のこと)」はチャットまたは口頭で関連チームへ
- ・「相談 (未来のこと)」は口頭または電話で直属のリーダーへ
- ・「業務改善アイデア」は直属のリーダーへ
- ・「新しいビジネスアイデア」は直属のリーダーと一緒に社長へ



最後のセクションは「ストーリー」。インフィニティ創設前から今までの大まかな流れを紹介しています。



1：創設前のストーリー

元々インフィニティは有限会社インブループ（現在は株式会社）から分社をした会社です。創業者は大畑智明（オオハタトモアキ）。インブループは1998年に創業、プライベートマークやISOのコンサルティング、システムコンサルティングを業務としていました。創業前、大畑は名古屋のアタックスというコンサルティング会社に勤めており、中小企業向けシステムコンサルティングを実施していました。コンサルタントは外部の立場からアドバイスやプロジェクト進行を行う立場。当時は個人で実績を立てる風潮が強く、「成功すればコンサルのおかげ」「失敗すれば顧客が頑強ななかったから」という感覚や、コンサル同士が仲間はならずライバルとなり情報共有をしない傾向がありました。顧客のためにならないと悩んだ結果、起業をするに至り、improve（促進する）- 顧客の成長を促進するという願いを会社の名前に込めました。コンサルタントがしっかり支援できれば顧客から必要とされなくなるが、自分達が成長し続け、顧客から必要とされる存在となることがインブループのミッションでした。



2：創設から今までのストーリー



2007年4月、2代目である大畑祐貴（おおはたゆうき）が入社します。当時、社長と事務1名+兼社員1名で細々ビジネスを営んでいたのですが、大畑祐貴が実務を引継ぎ、1年後、大畑2名でリスタートします。その後、2名スタッフが増えたタイミングで、コンサルビジネスとITビジネスを明確に分けるために、株式会社インフィニティを分社創設します。4名で起業し、中小企業向けにシンククライアントと呼ばれるテレワークが可能になる環境と24時間365日のリモートサポートをセットとしたサービスを開始しました。2011年、当時役員に構えていた事務所を拡張、丸の内1丁目に移転。2015年にさらなる拡張のために現在の丸の内2丁目に移転を行います。創業から10周年の節目に事業承継のため、2代目の大畑祐貴が代表取締役を引継ぎ、現在に至ります。残念ながら初代の大畑智明は会長職に就任予定でしたが、数年前に患ったガンのため、2018年に亡くなってしまいます。現在の福利厚生としてスタッフに保険を適用することは初代の経験から、仕事よりも家族を優先することは2代目の願いが反映されています。

3：名前に込めたストーリー

インフィニティ（Infinity）は無窮という意味。中小企業の無窮の可能性（成長）を広げる手助けをしたい。インブループの想いを引継ぎ、自分達の可能性も広げていきたいという想いが込められています。大企業と比べて、中小企業は「ヒト・モノ・カネ」は潤沢ではありません。しかしもう一つの経営要素である「情報-IT」をうまく活用することで、大企業にも負けない機動力を得ることができます。まだまだ中小企業はITリテラシーが低く、私たち自身がしっかりと成長した上でサポートすることで、クライアントの成長、その先の市場の活性化、ひいては地域活性化をサポートすることができます。2024年にロゴをリニューアルしました。今まで以上にクライアントに寄り添い、ビジネスを楽しくしていく想いがロゴに込められています。



WE ARE

会社名	株式会社インフィニティ
代表者	大畑 祐貴
設立	2008年10月10日
従業員数	20名（2024年10月時点）
資本金	1000万円
住所	名古屋市中区丸の内三丁目17-29丸の内 iaビル7F

INFINITY

このガイドブックを使って、応募者に説明を行い、共感してくれるならば、2次面接に進む案内をしています。作成する中で、改めて自社を振り返ることに繋がりました。

私達インフィニティに少し興味を持ってもらえたでしょうか？

このサイズだと文字が小さくて見えないですね (><)

そこで、下記から閲覧できるようにしていますので、ご興味がある方はぜひご覧ください♪



DNA Book ⇒ <https://x.gd/QAtT5>



Microsoftが提供しているAIサービス、「Copilot for Microsoft 365」が話題になっています。そもそも「Copilot（コパイロット）」という言葉は聞いたことありますか？もともとは飛行機の副操縦士を指す言葉で、「操縦士をサポートする存在」です。操縦士が安全にフライトを進められるよう、最適なナビゲーションを行うのが本来の役割です。

では、Microsoft 365の「Copilot」はどうなのでしょう？実はその名の通り、このCopilotもあなたの仕事を支える副操縦士として、飛躍的に効率を高めてくれる存在なんです。では、本物の副操縦士とMicrosoft 365のCopilotの違いを見ながら、その魅力を深掘りしていきましょう！

Microsoft 365 Copilot で新しい生産性を引き出しましょう

ご利用中の Microsoft 365 のアプリ、ドキュメント、会話の中で安全な AI アシスタントを活用して、より多くのことをより速く達成しましょう。

Copilot for Microsoft 365は“仕事の副操縦士”

副操縦士は、操縦士が正確で安全に飛行できるよう支える役割を果たしますよね。操縦士の判断を補助し、時には代わりに操作も行う。これをそのままビジネスに置き換えると…

【副操縦士（本物のCopilot）】

- ・判断を助ける：進むべきルートを提案
- ・作業を補助：計器を確認したり操縦士を補佐
- ・責任は操縦士にある：あくまでメインの操縦は操縦士が担当

【Microsoft 365のCopilot】

- ・AIが判断を提案：必要な情報をもとに、次にやるべきタスクを提示
- ・作業を代行：資料作成やメール作成をAIが行う
- ・メイン操縦士はあなたただけ、Copilotが仕事の負担を大幅に軽減し、判断に集中できる！

つまり、Microsoft 365のCopilotは、従来の「補助」にとどまらず、より積極的に仕事を引き受けてくれる“超優秀な副操縦士”なんです！

具体的にどう違う？

Copilot for Microsoft 365の特長は、ただの「補助ツール」ではなく、能動的に提案し、作業を実行する点にあります。通常の副操縦士よりも「自律的なアシスト」ができるんです。

◎通常の副操縦士

- ・指示を待つことが多い
- ・判断や提案をサポートするが、具体的な行動は操縦士に依存
- ・メインの仕事は「補佐」

◎Microsoft 365のCopilot

- ・指示待ちではない！「次にこれをやると良い」と能動的に提案してくれる
- ・必要な資料作りやデータ分析を代行し、あとはあなたが最終確認するだけ
- ・「補佐」を超えて、「代行者」にもなれる

例：資料作成の違い

- ・副操縦士（人間）：操縦士が「これをやって」と細かく指示する → 手作業が多い
- ・Copilot：ざっくり「こういう提案書作って」と頼めば、AIが自動生成 → 確認だけで完了

中小企業にこそ「AI副操縦士」が必要な理由

中小企業はリソースに限りがあります。少人数で多くのタスクをこなさなければならない状況だからこそ、Copilotのような「能動的で自律的な副操縦士」が役立つんです。専門知識がなくてもOK！「どうやってやるんだっけ？」と手が止まる作業も、Copilotに頼むだけで完了。例えば、Excelで売上データの集計や分析をしてもらったり、Wordで議事録から提案書を生成したり。

時間のかかるルーティンワークはAIに任せ、人間は創造的な判断やコミュニケーションに集中できる。社員一人ひとりの「本当にやるべき仕事」を引き出せます。

ミスが減らし効率アップ。AIはミスをしません。特に計算やデータ整理のミスがなくなるので、安心して仕事を進められます。

どんなことができる？Copilotの6つのスキル

<p>Copilot (Microsoft 365 用)</p>  <p>分からない社内用語や申請の仕方など、探し回っていた情報をまとめて提示</p>	<p>Copilot in Teams</p>  <p>オンライン会議の要約やタスクの整理に聞き逃しも防げます</p>	<p>Copilot in Outlook</p>  <p>日々届くメールの優先順位付けや下書き、見逃しメールの要約に</p>
<p>Copilot in Word</p>  <p>Copilot に原稿案をリクエスト、他の言い回しも考えてくれます</p>	<p>Copilot in PowerPoint</p>  <p>Word で書いた原稿を企画書に変換、内容に沿った画像の挿入も指示できます</p>	<p>Copilot in Excel</p>  <p>数字のまとめ直しやグラフ化、大量のデータの要約を依頼しましょう</p>

アプリ	Copilotができること
Chat	チャット形式でMS365データ/WEBから回答をくれる
Teams	会議内容の自動要約・次のタスク提案・会話のポイント整理
Outlook	メール下書き・スケジュール調整・重要メールの要約
Word	ドキュメントの要約・文章生成・文章校正
Power Point	プレゼン資料の自動作成・デザイン提案
Excel	データ分析・グラフ作成・複雑な計算式の提案

これらを組み合わせると、1日中あなたを助けてくれる万能なAIアシスタントになります。

Copilotで効率化！ ビジネスパーソンの1日スケジュール

☑ 朝 8:30 – メール整理&今日のタスク確認

出社したらまずメールチェック。忙しい朝にCopilotがやってくれるのは…

- ・メール要約機能：大量のメールをAIが瞬時に要約して「重要なポイント」を教えてください。
例：「昨日の会議の要点はこちらです」なんて要約もお手のもの。
- ・返信案の提案：返信に時間をかけたくないとき、「丁寧な返信文のドラフト」を作成！
例：「先日ご依頼いただいた資料は以下の通り」などの定型文を自動生成。

👥 午前 10:00 – 会議準備

次に、今日のプレゼン資料を用意する時間。ここでもCopilotが大活躍！

- ・PowerPointで資料作成：前回の会議議事録やExcelデータをもとに、プレゼン資料を作成。
例：「売上目標に基づく戦略案をグラフ付きで提案して」、洗練されたスライドが一瞬で完成！
- ・Wordで要点をまとめる：会議資料に必要なテキスト要約もおまかせ。
例：「顧客からのアンケート内容をもとに提案書を作って」とお願いするだけ。

📅 昼 12:30 – 午後の予定の整理

ランチ後には、午後に備えて効率的なタスク整理を開始。

- ・Outlookでスケジュール管理：予定を見直し、次の会議までの空き時間を確認。
Copilotが「午後の時間が少ないので、優先順位をこうすると良いですよ」と提案してくれる！
- ・Teamsでタスク確認：メンバーの進捗状況も要約して教えてくださいるので、管理がスムーズに。

🏢 午後 2:00 – クライアントとのオンライン会議

オンライン会議中もCopilotがフル稼働！

- ・リアルタイムで会議メモを自動作成：重要な発言やタスクを記録して、共有できる形に整理。
例：「次のアクションアイテムは…」という部分を見逃さずキャッチ！
- ・次のタスクを提案：会議終了後、「次に何をすべきか」タスクリストを自動生成。
例：「資料の修正、スケジュール調整、担当者割り当て」のリストが完成。

📊 夕方 4:30 – データ分析&報告書作成

クライアントへ送る報告書を作る時間も、Copilotがサポート。

- ・Excelでデータ分析：売上データをもとにトレンドを分析し、見やすいグラフを作成。
例：「半年の売上データを比較して、トレンドを見せて」と頼むだけでグラフと解説文が完成！
- ・Wordで報告書作成：「このデータに基づく要点」を抽出して、スピーディに文章を整えます。

📝 夜 6:00 – 1日の振り返り

業務終了前、今日のタスクを見直して明日の準備を進めます。

- ・次の日のタスク提案：Copilotが今日やり残したことや優先順位を整理。
例：「明日の第一優先タスクはこのメール返信です」とアドバイス！
- ・レポート生成：今日の会議やデータを基に「簡単な日報」を作成して、上司やチームに共有。

動画でCopilotのイメージを確認



AIが様々なアプリに搭載され身近なモノになっていく

マイクロソフトがAIで描く未来

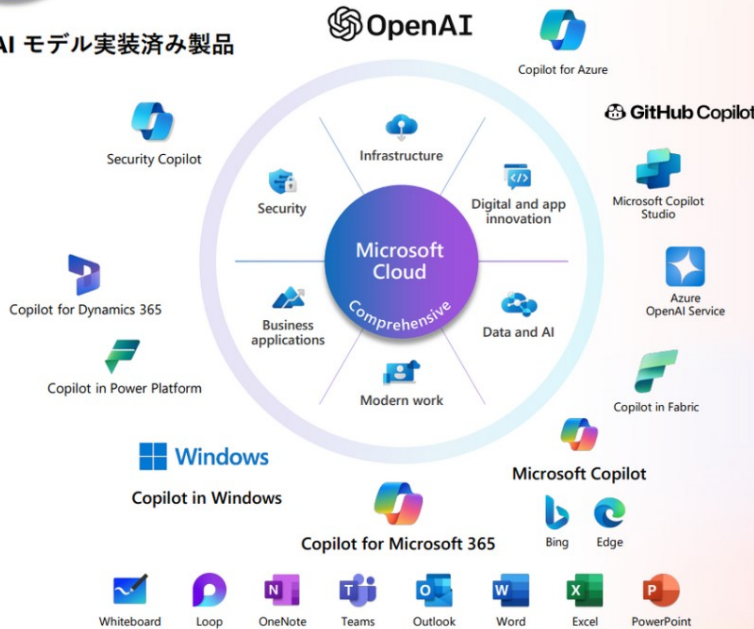


マイクロソフトのあらゆる製品に、製品を一変させるようなAI機能を搭載していく。

Every product of Microsoft will have some of the same AI capabilities to completely transform the product.

サティア ナデラ マイクロソフト コーポレーション 会長 兼 最高経営責任者 (CEO)

OpenAI モデル実装済み製品



革新的な AI 機能をあらゆるアプリやサービスに

マイクロソフトは、2019年より OpenAI 社と中長期的なパートナーシップを結び、NLP モデル開発における大規模投資や AI 技術の開発で協力関係を築いてきました。

その成果として、Microsoft Cloud を構成するアプリケーションやサービスに OpenAI モデルを実装することを発表、Copilot for Microsoft 365 や Copilot in Windows はその一つです。

マイクロソフトの会長 兼 最高経営責任者 (CEO) のサティア ナデラは次のように説明しています。

“マイクロソフトは、人とコンピューティングの関わり方における大きな一歩を踏み出しました。それは、私たちの働き方を根本的に変え、生産性向上の新しい波を呼び起こすでしょう”

AI で仕事が変わる ——
今ここから仕事の新しい日常が始まります。

いかがでしたでしょうか？少しはCopilotのイメージ湧きましたか？まだ価格が高く、中小企業の標準利用には程遠いかもしれませんが、一部の負荷の高い利用者から少しずつ導入していくことで、生産性を劇的に上げることができるとも思われます。また、Officeだけではなく、Windows自体にAIが搭載されたり、セキュリティにAIが組み合わされることで、担当者の作業負荷が減り、より計画や判断に時間を割くことができるようになります。AIを賢く使って、未来の働き方にチャレンジしていきましょう♪

新しいスタッフが増えました！

About INFINITY

2024年には新しいスタッフが増えました。既にサポート電話で接点があった方もいらっしゃると思いますが、ココで改めてご紹介をさせていただきます。なかなか実際にお会いするタイミングは少ないかもしれませんが、ぜひ、覚えていただけると幸いです♪

- ・2024年7月に入社
- ・主に営業や技術的な構築、サポートを実施します



スタッフ 伊藤 彰康 (いとう あきやす)

周波数：スチール
プロフィール：アキュムレーター
前職：企業向パッケージベンダー営業
趣味等：登山/ドライブ/料理/音楽
ソロキャンプ/電子デバイス

スタッフ 廣瀬 彩 (ひろせ あや)

周波数：ダイナモ
プロフィール：スター
前職：保険営業
趣味等：旅行/パン作り（食べるのも）



- ・2024年7月に入社
- ・主に電話でのサポートを実施します

スタッフ 田中 真希子 (たなか まきこ)

- ・2024年7月に入社
- ・主に電話でのサポートを実施します



周波数：テンポ
プロフィール：トレーダー
前職：コールセンター
趣味等：旅行/散歩/美食巡り

スタッフ 上盛 愛友美 (うえもり あゆみ)

周波数：スチール
プロフィール：アキュムレーター
前職：コールセンター
趣味等：ディズニー/ポケモン/アニメ
アイマス/スマホゲーム/ライブ



- ・2024年8月に入社
- ・主に電話でのサポートを実施します

中小企業において、売上のカベにぶつかるタイミングがあります。順調に行っているはずなのになぜか売上が上がらない。人の入れ替えによって売上が下がってしまう。企業の成長タイミングで必ずといっていいほど起こる現象です。このカベを超えるためにはどうすればいいのでしょうか？その一つの答えが「仕組み化」です。人（経営者/役員/従業員）に依存するカタチから脱却し、会社の仕組みを整えることで、歯車がかみ合い、会社が持続的に成長するサイクルに入ることができます。

実はITを活用したDXも同様で、仕組みが重要になります。多くの中小企業がDXやIT活用に興味はあれども、進まない。外部ベンダーに任せっきりにしてしまい、余分なコストをかけてしまう。コストを気にし過ぎて、投資ができず一向にIT活用が進まない。そんな中でDXを実現しようと思っても上手くいかないのが現状です。

「会社を成長させる仕組み」×「仕組みを最大限サポートするプラットフォーム」が、これからの中小企業が成長していくために必要な要素ではないでしょうか。

その必要な要素を一緒に創り上げるのが『会社まるごとDX』サービスです。



6ヶ月～1年をかけて、毎月打ち合わせを重ねながら、「お客様」+「仕組みコーチ」+「Zohoコンサルタント」がチームとなって、「会社を成長させる仕組み」×「仕組みを最大限サポートするプラットフォーム」構築を完了させます。プラットフォームに利用するのは、安価で企業に必要な機能をほぼすべて兼ね備えている『Zoho One (ゾーホワン)』です。仕組み化をして整理した情報、運用の仕組み、新しい情報の取得、業務の効率化、マニュアル等をすべて「Zoho」上に構築し、いつでもどこからでも企業が成長する仕組みを回していく環境を構築します。

POINT①

累計700万部以上のベストセラー「はじめの一歩を踏み出そう」の著者であり、7万5000社以上のスモールビジネスにアドバイスをしてきた「マイケル・E・ガーバー」の仕組み化メソッドを、徹底的に日本向けに構築した『会社を成長させる仕組み化メソッド』。

POINT②

全世界で1億ユーザー以上が利用&中小企業向けの価格であるDXツール「Zoho (ゾーホ)」。営業・顧客管理/マーケティング/カスタマーサポート/データ分析/HRなどすべてが揃う「Zoho One」。

POINT③

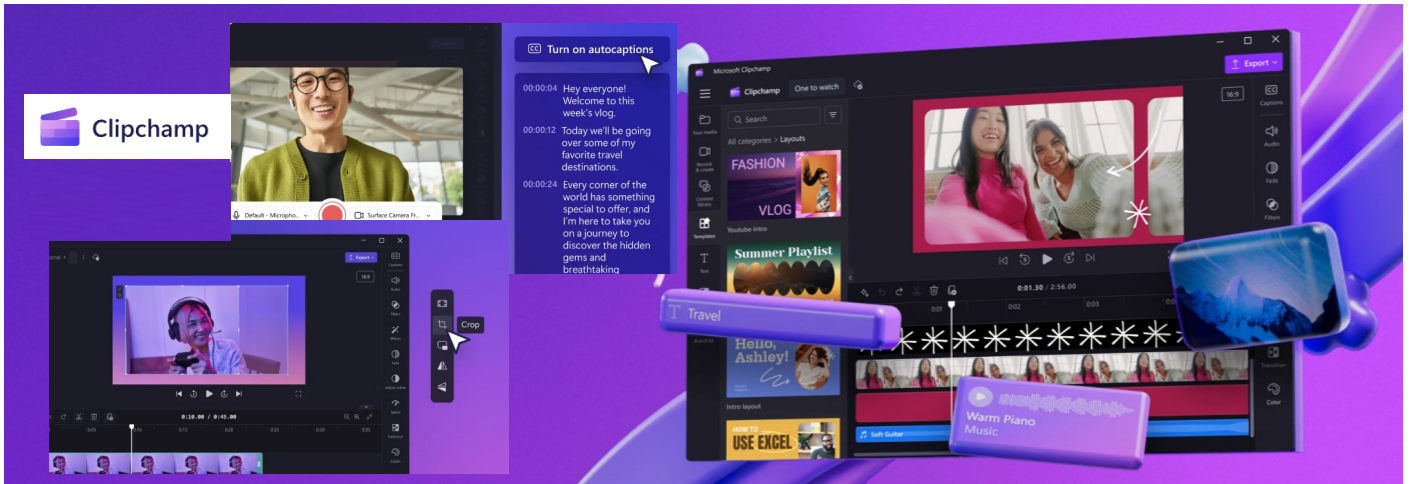
チームとして伴走型で一緒に構築に取り組むので、お客様にノウハウが残り、短期間で環境が構築できる。さらに幹部や担当者育成が同時に行えるので、事業承継にも繋がる。

時間をかけて一緒に構築する関係上、お受けできる顧客数は限られてしまうため、ご興味がありましたら、お早めに大畑までご連絡下さい♪

動画編集ソフト : Clipchampなら動画編集が超カンタン！AIで誰でもプロ級に

Technical Information

最近、SNSやウェブで動画を活用する場面が増えてますよね。でも、「編集って難しそう」と思って、二の足を踏んでる人も多いんじゃないでしょうか？そんな人に朗報！Windowsに標準でついてくる動画編集アプリ「Clipchamp」って知っていますか？AIが色々手助けしてくれるので、編集初心者でもサクッとプロっぽい動画が作れちゃいますよ。



Clipchampは、Microsoftが作った動画編集ソフトで、Windows 11には最初から入ってます。「えっ、知らなかった」って人もいるかもしれませんが、触ってみると意外に直感的で簡単。しかもMicrosoft 365に入ってる人は、さらに便利な機能が使えちゃいます。Clipchampの最大の特徴は、AIが色々助けてくれるところ。何ができるか、簡単に紹介します。

①字幕を自動で作ってくれる ②おすすめのデザインを提案 ③AIナレーションで声も作れる
ナレーションを入れる時間がない？大丈夫！AIが自然な音声でしゃべってくれます。しかも多言語対応なので、海外向けにも使えます。

Clipchampは標準でも十分使えますが、Microsoft 365のサブスクに入っていると、さらに機能がパワーアップします。どんな違いがあるのか、ざっくり比べてみました。

機能	Windows標準版	Microsoft 365版
テンプレートの種類	基本的なものだけ	オシャレで凝ったテンプレートが追加
保存場所	パソコン内に保存	OneDriveに直接保存可能
素材の種類	一部の無料素材	高品質なストック素材が使い放題
字幕	基本的な字幕生成	多言語対応&カスタマイズ可能
動画の解像度	最大1080p	4Kまで対応

初心者でも簡単に使える動画編集ツールで、Windows 11に標準でついているので、今すぐ試せます！AIを活用して、これまで面倒だった動画編集を楽しんでみてくださいね！

ルーター入れ替えの検討：YAMAHAルーターを最新機種にして生産性アップ

Technical Information

現在お使いのルーター、導入・入れ替えてから何年経過していますか？ルーターは故障しづらく、5年～10年ほど入れ替える機会がないかもしれません。ですが、クラウドサービスが主流になっていく中、インターネットとの窓口であるルーターを最新機種にアップグレードしていくことは、安価に、簡単に速度を向上し、業務の生産性を上げていく手段となります。

CHECK① 5年以上ルーターを入れ替えていないお客様

CHECK② インターネット速度が遅い&不安定だと感じているお客様

CHECK③ 営業所などの拠点間をVPN接続しているお客様

ルーター入れ替え時期かもしれません！



YAMAHA ルーターは国内シェア2位！

皆様に導入していただいている「YAMAHAルーター」は、シスコシステムズに続いて、国内シェア2位。特に中小企業規模では圧倒的に根強い人気があります。

①高い信頼性と安定性

②低コストなのに機能が高い

③管理機能が豊富で運用しやすい

下記の機種は、既に生産も完了しており、「RTX1210」以外は修理受付も終了しています。

下記の機種を利用している場合は早急に入れ替えを検討しましょう。

対象機種	生産完了日	修理受付期限
RTX1210	2021年3月31日	2026年9月30日
RTX810	2018年6月30日	2023年12月29日
RTX1200	2016年5月31日	2021年5月30日
RTX3000	2014年3月31日	2019年3月30日
RT107e	2013年8月9日	2018年8月8日
SRT100	2013年6月30日	2018年6月29日
RTX1100	2011年9月30日	2016年9月30日

YAMAHAのルーターの中でも、今回はオススメの機種を3つご紹介します！

10ギガアクセスVPNルーター

RTX1300 10ギガビット光回線時代を見据えた 中規模拠点向けVPNルーター



- ・ 10ギガビット対応のコンボポートを2ポート搭載
- ・ 各種処理能力が大幅に向上
- ・ 新機能「フレキシブルLAN/WANポート」でネットワークに適したLAN構成へ柔軟に変更
- ・ 「LANマップ」によるLANの見える化

ギガアクセスVPNルーター

RTX1220 中小規模拠点向けVPNルーター 最大1年間無償のYNOライセンスバンドルモデル



- ・ 従来モデルからの互換性確保
- ・ 中小規模ネットワークに最適なVPNルーター
- ・ YNOによる遠隔管理
- ・ ネットワーク構築から運用管理まで使いやすさを追求した新Web GUIを継承

ギガアクセスVPNルーター

RTX830 大幅性能向上と新規ネットワークへの対応 小規模拠点向けギガアクセスVPNルーター



- ・ 大幅性能向上と互換性確保
- ・ ネットワーク構築に更なる利便性
- ・ YNO (Yamaha Network Organizer) との連携

ギガ対応は当たり前ですが、最近光回線も10ギガ対応が増えてきています。今後の通信量増加を考えて、10ギガ対応のルーターを検討してみてもいいかもしれません。各機種で少し機能差がありますので、入れ替えを検討してみたいと思ったら、是非インフィニティまでご相談下さい！

